

Xanthomonas manihotis由来の β -(1 $\rightarrow$ 3,6)-ガラクトシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-0301

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 β -ガラクトシダーゼ（ベータガルまたは β -galとも呼ばれる）は、 β -ガラクトシドを単糖に加水分解する加水分解酵素です。さまざまな β -ガラクトシダーゼの基質には、ガングリオシド GM1、ラクトシルセラミド、乳糖、およびさまざまな糖タンパク質が含まれます。

別名 β -(1 $\rightarrow$ 3,6)-ガラクトシダーゼ; β -ガラクトシダーゼ; ベータガル; β -ガル; GLB; 9031-11-2; EC 3.2.1.23; ラクターゼ; β -ラクタシダーゼ; マキシラクタ; ハイドロラクタ; β -D-ラクタシダーゼ; S 2107; ラクトザイム; トリラクターゼ; β -D-ガラクトナーゼ; オリザチム; スミクラット

製品情報

種	ザントモナス・マニホティス
由来	E. coli
形態	緩衝水溶液
EC番号	EC 3.2.1.23
CAS登録番号	9031-11-2
活性	> 120 ユニット/mg タンパク質
緩衝液	20 mM Tris-HCl、pH 7.5、25 mM NaClの溶液
代謝経路	アスパラギン N-結合型糖鎖修飾、特定の生物系; ガラクトース代謝、特定の生物系; グリコサミノグリカン分解、特定の生物系
機能	ベータガラクトシダーゼ活性; ベータガラクトシダーゼ活性; ガラクトシド結合
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 5.0の条件下で1 μ moleのp-ニトロフェニル β -D-ガラクトピラノシドを1分あたり加水分解します。

使用法とパッケージング

包装 1.9ユニットのバイアル

保管・発送情報

安定性 2-8°C